

校長雑感

～さまざまな行事や活動を通して～

5月30日～6月2日の4日間に2年職場体験、6月2日に1年閑谷研修が実施されました。校外での活動を通して、学校ではできない体験から多くのことを学び、自分(たち)をさらに成長させて欲しいと思います。

《 1年 閑谷研修 》

前日から雨が降り、当日の朝も大雨警報発令の危険もありましたが、なんとか出発することができました。雨は徐々に弱くはなりましたが、雨の中での活動で大変だったと思います。現在、研修のまとめを一人ひとりが研修新聞として作成しています。活動の様子や感想を川柳で表し、見出しにするなどの工夫がされており、個性あるとても楽しい新聞になっていて、微笑ましく見させてもらいました。川柳の一部を紹介します。

- ・カレー作り タイムスリップ したみたい
- ・まが玉を みがき続けて 下砂漠
- ・めしのあと なべをあらって くだびれた
- ・これでもう「子曰わく」50回?
- ・おそすぎる 米ができるの いつなんだ?
- ・移動中 カニを見つけて みな騒ぐ
- ・大雨の いろいろ困難 乗り越える
- ・考える 論語の意味を でもわからん
- ・にぎやかな バスで寝ている お友達
- ・雨季だけど みんなで楽しく 終われたよ

完成したら校内掲示もしますので、ぜひご覧ください。

《 2年 職場体験 》

2年生は、「楽しみながら礼儀正しく、感謝して仕事をがんばる」というスローガンのもと、村内の各事業所にて職場体験学習を行いました。ひとつの事業所に一人だけで体験するということで、生徒達は戸惑ったり、困ったりすることもあったようですが、自分の力で乗り越えようと取り組んでいる姿がありました。

振り返りには、「やっぱり仕事は大変だと改めて感じた。」「社会にでたときには、コミュニケーションや積極

性が必要だと思った。」「頑張ったことは勇気を出すこと。学んだことは気配りの大切さです。」「自分が知らないところで多くの人が関わっていることがわかった。」「自分で物を作ってみて、作っている人のすごさがわかり、物の見方が変わりました。」「少しずつ自分から話しかけることができ、成長したと思います。」「最終日にお別れするとき、寂しくなり泣きそうになりました。事業所の方に感謝しています。」等の記述がありました。

働くことの意義や社会に出たときに大切なスキルを考えることができ、視野を広げる貴重な体験となる職場体験の意義・意味を改めて感じさせられました。生徒たちを受け入れてくださり、学びを支援していただいた事業所の皆さん、本当にありがとうございました。

現在、2年生はまとめとして、各事業所やそこで働く人たちを紹介する「西粟倉で働く人たち(仮)」という冊子づくりに取り組んでいます。また、発表会を7月7日(金)午後に実施します。ご都合がよろしければ、ぜひ、お越しください。

～これからの行事に向けて～

台風のために延期していた3年修学旅行(沖縄)が、近づいています。(7月5日～7日)3年生にとって、多くの学びの場、たくさんの思い出を作る3日間にして欲しいと願っています。そのために今一度、体調管理、感染症対策を行っていきましょう。

6月30日、7月1日には県総体予選を兼ねた美作総体があります。3年生にとっては今までの部活動の集大成となります。1、2年生も含めチーム全員で、最後の1球、1点まであきらめず粘り強く戦い、全力を発揮して欲しいと思います。そして、まわりでサポートしてくれている人、大会の準備、運営に携わっている人への感謝も忘れずに…。

「目指せ県大会! がんばれ西粟倉中学校!」

キャリア教育講演会 5/26

講師 一般社団法人むらまると研究所理事・事務局長
一級建築士事務所ヒトトキ代表
秋山 淳 さん



秋山さんのお話より

- ・将来の夢は焦らなくてもいい。好きなことや好奇心には自信を持って。
- ・「職業名」よりも「どんな人でいたいか」
- ・大人や周りの人の言うことは、よく聞くといけれど、言う通りにする必要はない。自分で考えることに価値がある。



2年生 職場体験学習

働くことの大変さと同時に、やりがいも感じた貴重な体験となりました。村内事業所の皆様には大変お世話になりました。7月7日(金)14:20から、2年生が1年生に学習したことを発表します。保護者の皆様も是非、参観にいらしてください。



1年生 閑谷研修

国宝での論語学習、最高においしかった野外炊事のカレーライス、真っ白になりながらの勾玉づくり。「笑う門には福来たる～いつも楽しくケジメをつけて～」のスローガンのもと、自主的に行動し、仲間と協力して、研修の目的を達成することができました。



救急法 (AED) 講習会 5/16

美作市消防本部消防署大原出張所救急援助係



医師や救急隊員に引き継ぐまでにできることを。